

平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月8日

上場会社名 株式会社シノケングループ 上場取引所 大
 コード番号 8909 URL <http://www.shinoken.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 篠原 英明
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 霍川 順一 (TEL) 092-477-0040
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績（平成24年1月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	10,874	16.2	1,048	36.1	926	82.5	801	295.8
23年12月期第2四半期	9,354	7.3	770	23.9	507	22.9	202	8.1

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 801百万円 (297.3%) 23年12月期第2四半期 201百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	9,591.80	—
23年12月期第2四半期	2,359.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第2四半期	15,561	2,453	15.7	29,291.87
23年12月期	15,878	1,697	10.7	20,250.72

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 2,448百万円 23年12月期 1,692百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	550.00	550.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期（予想）	—	—	—	600.00	600.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	18.6	1,500	14.6	1,100	24.8	950	△5.1	11,364.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間中における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年12月期2Q	87,182株	23年12月期	87,182株
24年12月期2Q	3,588株	23年12月期	3,588株
24年12月期2Q	83,594株	23年12月期2Q	84,711株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成24年2月14日に公表いたしました平成24年12月期通期業績予想を修正しております。

本資料に記載しております業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直し等から緩やかな回復傾向にあるものの、円高や低調な雇用情勢は継続しており、先行き不透明な環境が推移するものと考えられます。

当不動産業界におきましては、価格調整の進展や政策効果等により一部では明るさが出てきているものの、投資家から不動産への資金流入の減少や金融機関の融資姿勢の厳格化は依然として継続しており、本格的な市況の回復にはしばらく時間を要するものと思われま

す。このような環境のもと当社グループは、フロービジネス（アパート販売、マンション販売）とストックビジネス（不動産賃貸管理、金融・保証関連、LPガス供給販売）との連携により、グループ全体としてサービス・品質を高め、企業価値の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高は108億74百万円（前年同期比16.2%増加）、営業利益は10億48百万円（前年同期比36.1%増加）、経常利益は9億26百万円（前年同期比82.5%増加）、四半期純利益は8億1百万円（前年同期比295.8%増加）となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業形態として、顧客との取引が集中する春先に向けて売上高が大きくなる傾向にあり、四半期ごとの業績には季節的変動があります。

セグメント別の業績の概況は次のとおりであります。

① アパート販売事業

アパート販売事業は、主にサラリーマン・公務員層に対しアパート経営の提案を行ってまいりました。

アパートの引渡しは計画通り推移し、新たなアパート用地の確保にも努めてまいりました。

その結果、売上高は35億52百万円（前年同期比265.4%増加）、セグメント利益は2億84百万円（前年同期は損失31百万円）となりました。

② マンション販売事業

マンション販売事業の区分販売は、前連結会計年度より確保できた物件が計画通りに販売できました。

なお、マンション販売業者に対する一棟販売は、当第2四半期連結累計期間における販売計画がなかったため売上高は前年同期に比して減少したものの、翌四半期連結会計期間以降の販売予定物件の工事は順調に進んでおります。

その結果、売上高は48億88百万円（前年同期比20.4%減少）、セグメント利益は6億84百万円（同4.9%増加）となりました。

③ 不動産賃貸管理事業

不動産賃貸管理事業は、管理物件の入居率の維持・向上を目指し、広告活動やリーシング力の強化により入居促進に努めてまいりました。

その結果、売上高は20億10百万円（前年同期比11.8%増加）、セグメント利益は2億48百万円（同4.6%増加）となりました。

④ 金融・保証関連事業

金融・保証関連事業は、家賃滞納保証業務の販促活動を行い新規顧客の獲得を図るとともに、保証家賃の回収率向上に努めてまいりました。

その結果、売上高は99百万円（前年同期比15.6%増加）、セグメント利益は75百万円（同18.2%増加）となりました。

⑤ その他

その他は、前連結会計年度末に飲食店（1店舗）を閉鎖したことに伴い、前年同期に比して売上高が減少したものの、LPガス供給世帯数は当第2四半期連結会計期間末において9,783世帯と堅調に推移いたしました。

その結果、売上高は3億23百万円（前年同期比8.6%減少）、セグメント利益は54百万円（同9.7%増加）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ12億2百万円増加し、26億52百万円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、18億95百万円(前年同期は13億72百万円の増加)となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益計上額9億26百万円、たな卸資産の減少額7億46百万円、営業貸付金の減少額2億14百万円、売上債権の減少額1億99百万円及びその他のうち不動産事業前受金の増加額9億23百万円であり、主な減少要因は、仕入債務の減少額13億84百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増加は、1億49百万円(前年同期は2億24百万円の減少)となりました。主な増加要因は、定期預金の払戻しによる収入2億47百万円であり、主要な減少要因は、有形固定資産の取得による支出75百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、8億42百万円(前年同期は18億38百万円の減少)となりました。主な増加要因は、長期借入による収入25億43百万円であり、主な減少要因は、長期借入金の返済による支出18億21百万円、短期借入金の純減少額12億89百万円及び利息の支払額1億70百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年2月14日に公表いたしました平成24年12月期通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日付で別途開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 本資料に記載しております業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,700,412	2,680,951
不動産事業未収入金	359,697	150,288
営業貸付金	1,270,300	1,054,702
販売用不動産	4,300,190	2,256,037
不動産事業支出金	3,589,788	4,888,447
その他のたな卸資産	3,891	3,011
その他	786,333	647,191
貸倒引当金	△17,050	△14,520
流動資産合計	11,993,564	11,666,109
固定資産		
有形固定資産	2,354,446	2,342,294
無形固定資産	99,879	86,751
投資その他の資産	1,430,173	1,466,102
固定資産合計	3,884,499	3,895,147
資産合計	15,878,063	15,561,257
負債の部		
流動負債		
不動産事業未払金	2,147,238	763,014
短期借入金	7,467,778	5,489,217
未払法人税等	121,566	146,416
その他	1,229,166	2,088,268
流動負債合計	10,965,749	8,486,917
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	2,864,311	4,275,529
その他	150,600	145,634
固定負債合計	3,214,912	4,621,164
負債合計	14,180,661	13,108,081
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	497,494	497,494
利益剰余金	413,886	1,169,726
自己株式	△190,821	△190,821
株主資本合計	1,720,558	2,476,398
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△27,764	△27,811
為替換算調整勘定	45	38
その他の包括利益累計額合計	△27,719	△27,773
新株予約権	4,562	4,551
純資産合計	1,697,402	2,453,176
負債純資産合計	15,878,063	15,561,257

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	9,354,570	10,874,595
売上原価	7,434,911	8,441,000
売上総利益	1,919,658	2,433,594
販売費及び一般管理費	1,149,103	1,384,654
営業利益	770,555	1,048,940
営業外収益		
持分法による投資利益	—	44,583
損害賠償金	57,000	—
その他	36,772	40,519
営業外収益合計	93,772	85,102
営業外費用		
支払利息	156,528	164,737
支払手数料	128,539	39,680
その他	71,404	2,731
営業外費用合計	356,472	207,150
経常利益	507,855	926,893
特別損失		
投資有価証券評価損	31,185	—
減損損失	32,656	—
特別損失合計	63,842	—
税金等調整前四半期純利益	444,013	926,893
法人税、住民税及び事業税	195,160	137,928
法人税等調整額	46,315	△12,852
法人税等合計	241,475	125,076
少数株主損益調整前四半期純利益	202,537	801,816
四半期純利益	202,537	801,816

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	202,537	801,816
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△701	△46
為替換算調整勘定	△42	△7
その他の包括利益合計	△743	△54
四半期包括利益	201,793	801,762
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	201,793	801,762
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	444,013	926,893
減価償却費	67,935	69,129
減損損失	32,656	—
投資有価証券評価損益(△は益)	31,185	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	41,685	6,085
支払利息	156,528	164,737
支払手数料	128,539	39,680
売上債権の増減額(△は増加)	859,071	199,111
たな卸資産の増減額(△は増加)	△911,030	746,325
仕入債務の増減額(△は減少)	871,692	△1,384,224
営業貸付金の増減額(△は増加)	161,123	214,828
その他	△119,149	915,912
小計	1,764,251	1,898,479
法人税等の支払額	△399,023	△117,413
法人税等の還付額	—	114,177
その他	7,500	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,372,727	1,895,243
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△118,881	△24,886
定期預金の払戻による収入	29,976	247,081
有形固定資産の取得による支出	△84,255	△75,675
その他	△51,778	2,769
投資活動によるキャッシュ・フロー	△224,939	149,289
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,328,118	△1,289,259
長期借入れによる収入	922,723	2,543,000
長期借入金の返済による支出	△1,120,873	△1,821,083
自己株式の取得による支出	△48,600	—
配当金の支払額	—	△45,976
利息の支払額	△166,714	△170,844
手数料の支払額	△123,869	△45,908
その他	26,838	△11,945
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,838,614	△842,019
現金及び現金同等物に係る換算差額	57	220
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△690,769	1,202,734
現金及び現金同等物の期首残高	1,664,972	1,449,730
現金及び現金同等物の四半期末残高	974,203	2,652,464

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	アパート 販売事業	マンション 販売事業	不動産 賃貸管理 事業	金融・保証 関連事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高								
外部顧客への売上高	972,259	6,144,931	1,797,831	85,747	353,800	9,354,570	—	9,354,570
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17,129	—	11,918	16,459	—	45,507	△45,507	—
計	989,389	6,144,931	1,809,750	102,206	353,800	9,400,077	△45,507	9,354,570
セグメント利益 又は損失(△)	△31,382	651,477	237,185	63,483	49,913	970,676	△200,121	770,555

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、LPガス供給販売事業及び飲食店事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△200,121千円には、セグメント間取引消去△45,507千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△154,614千円が含まれており、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	アパート 販売事業	マンション 販売事業	不動産 賃貸管理 事業	金融・保証 関連事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高								
外部顧客への売上高	3,552,758	4,888,718	2,010,814	99,183	323,119	10,874,595	—	10,874,595
セグメント間の内部 売上高又は振替高	59,094	7,350	18,500	20,315	1,521	106,781	△106,781	—
計	3,611,853	4,896,068	2,029,314	119,499	324,640	10,981,376	△106,781	10,874,595
セグメント利益	284,870	684,013	248,218	75,056	54,757	1,346,916	△297,976	1,048,940

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、LPガス供給販売事業及び飲食店事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△297,976千円には、セグメント間取引消去△106,781千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△191,194千円が含まれており、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。